

福岡県労連

KEN & ROREN

2017
1月号
No.123

発行所 福岡県労働組合総連合
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南
1-9-8 ケイ・アイビル 2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822
編集発行
福岡県労働組合総連合
福岡県労連 検索 [定価] 1部 10円



新年のご挨拶

2017年攻勢的に闘います



福岡県労働組合総連合
議長 江口謙二

新年明けましておめでとうございます。2017年が始動しました。

憲法審査会も再開され改憲策動と戦争する国づくりを巡る攻防が始まります。

昨年の国会ではTPP承認案・年金カット法案・カジノ解禁法案など、まともな審議も行わず数の奢りで強行採決、ほんとうに怒り

がこみ上げてきます。

景気は一向に回復せず、アベノミクスの行き詰まりが鮮明になってきました。安倍首相は「働き方改革」で労働時間上限規制、同一労働同一賃金など労働者のための施策を実行するかのようになり、ミを使いアピールして

善で大改悪をごまかしています。

安倍政権は一貫して

世界で一番企業が活躍しやすい国作りを目指し、労働法制を岩盤規制とみて破壊しようとしています。

これから始まる17春闘！最賃引き上げ、公契約法・条例制定の運動、長時間労働規制、同一労働同一賃金を本当に実現させる立場で攻勢的に闘うことが求められます。

1月には通常国会で

冒頭解散・総選挙があるといわれています。すべての国民・労働者の要求実現を構築するためには、安倍暴走政治を終わらせる闘いが最も重要な運動と考えます。組織拡大と合わせて政治を変える運動の旗手として県労連は闘い抜きます。みなさん共にごがんばりましょう。



福岡法律関連労組
藤元さとみ

北九州市政に挑戦

ブレーキがついていない安倍政権の暴走車が目まぐるしく。戦争法、原発再稼働、沖縄の米軍基地問題、年金カット法、TPP承認、カジノ解禁推進法……私は一母親として子どもの成長を見守り、一労働者として穏やかに安心の生活をただ送りたいだけなのに、それを許さない今の政治は、どうしても変えなければ



全印総連
林田 孝一

ば、豊かな未来はありません。西年の年女の私は、北九州市政の場に飛び出してみたいです。

自分らしく

人生3回目の年男、2回目のときは社会人なりたてで、何も知らない若造でしたが、あれから12年たつて少しは世の中のことがわかるようになったかもしれません。社会でみなさんと共に生きていく



福祉保育労
長田 千明

う頑張るぞ！

保育の世界にのめり込む

2016年は、保育士になりたいという小学校の頃から夢がやっと叶った年でありました。「せんせい、だいすき」と毎日言ってくれる子どもたちに囲まれ、保育士になった嬉しさを実感すると同時に、十人十色な子どもたちと向き合う難しさも痛感し、学びたいことがたくさん見えてきました。今年はずっと保育の世界にのめり込んでいきたいです。そして毎日笑顔をお忘れず、楽しい1年にしたいです。



北九州市での街頭宣伝

単産紹介 vol.4

安全・安心の医療・介護実現へ

福岡県医療労働組合連合会 県労連幹事 日高琢二

医労連は、医療・介護・福祉の労働者をつくる医療産別組合です。病院・診療所はもとより、介護や福祉の施設など、医療関連事業の労働者も幅広く組織しています。設置主体別では、全国組織の国立病院、国立・私立

「県民春闘討論集会」開催

17 春闘勝利の決意固め合う



各単産討論でも最賃・公契約について盛んに発言されました

12月11日、福岡市博多区の第三博多借成ビルで、26組織78人が参加して「福岡県春闘共闘連絡会議総会」と「2017年県民春闘討論集会」が開催されました。

最賃・公契約を社会的運動へ

午前中の総会では、山下和博議長代行の開会式より「16春闘経

過報告」「2017県民春闘方針」など、決算・予算などの議案の提案がありました。「2017県民春闘方針」では、アベノミクスへの行き詰まりの中で、国民の意識と乖離した政策を強硬に推し進める安倍暴走政治をストップし、「全国最賃アクションプラン」を軸に、「最低賃金の引き上げ」「公契約条例の制定」「公務員賃金の改善」等、「社会的な賃金闘争」を徹底すること、そのために、職場・地域での学習・討論をすすめる、これまでない組合員の参加を勝ち取り、すべての単産・単組で全組合員参加の県民春闘にしていくことが提起されました。

毎日記者が斬る安倍政権ウツ・マコト

午後からの春闘討論集会では、江口謙二議長

のあいさつ後、「安倍『働き方改革』のウツとマコト」安倍政権下で私たちに求められるものは」と題して、毎日新聞新潟支局長で元新聞労連委員長東海林智氏に講演していただきました。講演では、まず、圧倒的に不利といわれた新潟県知事選挙で、なぜ野



安倍政権を鋭く斬る東海林智氏

党と市民が推す米山氏が勝利できたのかというところが教育的に語られ、あらためて「野党と市民の共闘」の大切さを確認しました。そして、安倍政権がすすめる「世界で一番企業が活動しやすい国づくり」は、労働者派遣法の改悪で、派遣労働者を際限なく拡大し、今また「高度プロフェッショナル制度」や「裁量労働制の拡大」「解雇の金銭解決」など労働基準法の改悪をすすめて、その一方で、安倍政権の危機感の表れとして「同一労働同一賃金」「最低賃金の引き上げ」「長時間労働の是正」など耳触りのいい政策を並べて労働者・国民の反発を

かわそうとしていること、安倍首相が本気で改革する気など全くないことが明らかにされました。

午後午後を通じた討論では24人が発言し、職場の現状やそれを打開する闘いの経験、労働争議や労働審判の結果・経過報告、17春闘に向けた課題や方針が力強く語られ、参加者全員で17春闘勝利の決意を固めました。

闘つ仲間の裁判報告④

拘束時間も労働です

時間外勤務手当請求

自治労連北九州市バス労組

自治労連北九州市バス労組所属の嘱託バス運転手組合員らが、ある路線の終点に到着した後、別の路線の始点として発進するまでの時間全てを勤務時間として時間外勤務手当を請求した。北九州市交通局のバス運転手は、9割の運

サンタが贈る「ディーセントワーク」宣言

最賃・長時間是正をアピール



福岡県労連は12月16日の夕方、「クリスマス入宣伝」と銘打った、ディーセントワーク宣伝を行いました。博多駅



サンタの衣装が映える我ら県労連の仲間たち

博多口の駅前広場のイルミネーションの一角で、参加者全員がサンタの衣装や赤いジャンパーにトナカイの角などを付けて、全労連のチラシ入りのティッシュを配布し、全国一律最賃の実現や、時給1500円の實現、長時間労働の是正を訴えました。年末の駅前では、家族連れの子供たちや若い恋人たち、通勤帰りの人たちの混雑の中、サンタクロースは大人気で、用意したチラシ入りティッシュは飛ぶように行きかう人々に配られました。

この本おすすめ 菅野完著 『日本会議の研究』

扶桑社新書 2016年5月刊 定価800円＋税

安倍内閣を支える「日本会議」を直接扱った本書は、発行直前に日本会議から「発行差し止め」の申し入れがあるなど話題を呼んだ一冊。著者は「むすびにかえて」の中で、「(一部抜粋) 事実を積み重ねていけば、自ずと、日本会議の小ささ・弱さが目につくようになっ



た。活動資金が潤沢なわけでも、財界に強力なスポンサーがいるわけでもない。ほんの一握りの人々がある象無象の集団を束ねているにすぎない。「一群の人々」は、さまざまに挫折や失敗を乗り越え、今、安倍政権を支えながら、悲願達成に王手をかけた」と述べている。孫子は「彼を知り己を知れば百戦殆つからず」といふ。一度、お読みあれ。(かけたに) はじめ